

こんばんは。  
教室長の大内です。

明日は中3生の北辰テストです。

7月21日から始まった夏期講習会の  
成果が表れる大事な模試です。

毎年のことですが、  
こういうときには  
主に3パターンの生徒さんがいます。

① ガチガチに緊張している生徒さん

② 多少の緊張はありますが

まあ普段と変わらない生徒さん

③ 「緊張？ 何ですか、それ？」

という余裕の生徒さん(笑)

②と③の生徒さんは別に良いのです。

(ある意味、③は良くはないのですが笑)

問題は①の生徒さんです。

自分の努力が報われるだろうか

自分の力が通用するだろうか

ネガティブな想像も浮かんでしまい

良い成績が取れる気がしない…

そういった思いで

心が支配されてしまうのです。

私は①と②の間くらいだった気がします。

そんなとき、どうすればよいか？

中学生のとき、父の友人に  
こんなことを言われました。

**「考えれば解決することは  
精一杯考える。  
考えても解決しないことは  
考えなくてよい。」**

今でもよく覚えていますね。

本当にその通りです。  
試験でうまくいくかどうか、  
考えても分かりません。

しかし、目の前の問題用紙には  
考えれば解決できるかもしれないことが  
書かれているわけです。

考えるべきことは、そっちだと。

もちろん、頭ではそう分かってはいても  
心が思うようについていかない。

そんなときもあるでしょうが、  
冷静なふりをしていると  
だんだん冷静になってくるものです。

よって、今日の中3生に、こう言いました。

**頭がパニックであっても  
問題文をよく読んで  
真面目に取り組む！  
それだけでいいから！**

そして何より、今日の対策授業は  
12：50～18：30 でしたので  
それ以降、眠りにつくまで  
まだ勉強できる時間があるわけです。

その数時間に解いた問題や  
確認した事柄が  
明日の試験に出るかもしれない。  
試験前日、  
もうジタバタすることしかできないのなら

**一生懸命！**

**全力で！**

# ジタバタしましょう笑！

少々、手前味噌なお話になるのですが…

最近、中3生のみんなが（特にSクラス）  
授業を終えると

**「ありがとうございました」**

と言ってくれるんです。

念のため、言っておきますが  
そう言えと、言ったわけではないですよ（笑）

ただ、いつの頃からだったかは  
はっきりとは覚えていないのですが  
何だか、いつの間にか・・・という感じです。

言わないのがダメというわけではないですよ。  
（これは生徒さんのキャラによる部分が  
かなり大きい気がしますね。）

ただ、言わされるわけではなく  
自然発生的にそうなっているのが  
何だか嬉しくなってしまうですね。

そんな彼らの思いに応えるためにも

「あ、これ昨日の対策でやったやつだ！」  
と1問でも多く思ってくれるよう  
今日の対策で扱う問題を入念に練りました。

どうか、  
彼らの努力が報われますように・・・！



久しぶりに演奏動画を撮りました。

<https://youtu.be/0MydzbPRqoU>

映画ガリレオの新作公開を記念して  
撮りました（笑）

初のエレキギターです。  
良かったらご覧ください。

最近よく聴いているお気に入りの曲

WANDS（第5期） 「世界が終わるまでは…」

藤井風 「青春病」

Oceans Ate Alaska 「Metamorph」

大内